

令和6年度第2回若葉区支えあいのまち推進協議会

議事要旨

1 日 時 令和6年11月21日(木)10時00分～12時00分

2 場 所 若葉保健福祉センター3階 大会議室

3 出席者 委員 23名(欠席委員数 8名)

傍聴人 0名、事務局 10名

4 議 題

(1) オンラインを利用した会議の開催について

(2) 令和5年度取組状況調査の報告について

(3) 安心カードの民生委員調査等の報告について

(4) 事例紹介「認知症カフェ ルピナス」

議題(1)オンラインを利用した会議の開催について

○グループ1

- ・PC は1人1台あった方がいい。周りの環境が大事。その場に来れない人を考えるとツールとしてよい。
- ・1人1台必要と考えると、地域での導入が難しい。
- ・1つの議題に対して結論を出してまとめ上げるのは大変。
- ・PC でやると機械的な印象を受ける。顔を合わせてやる方がコミュニケーションとしていいのではないか。
- ・全体として難しいという意見が多かった。どうしたら気軽に使えるかの意見はでなかった。

○グループ2

- ・初歩的なところがわからないので手順書があった方がいい。
- ・すごく便利なので、立ち上げから教えてもらえれば。
- ・顔を見ながらできるコミュニケーションツールとしていい。
- ・PC に ZOOM が DL されていない。インストールの過程が難しい。
- ・音の調整の難しさを感じた。
- ・スマホを使うと便利なのではないか。スマホはみんなが持っているので。
- ・環境を整えないといけない。まずできる人同士でやっていく。全体でやるのはそのあとのステップになるのではないか。

○グループ3

- ・日常的に PC を使う機会がなく、不具合が起きたときにどう直すのか知識がないので難しい。
- ・Wi-Fi 環境を整えるのも難しい。アプリの DL もわからない。
- ・気軽に使うには環境を整え、何度も教えてもらう必要がある。勉強会をしてもらえば違うのではないか。

○グループ4

- ・ホストの能力・コーディネーター力が求められる。
- ・資料が多い場合、画面で見づらい。結果的に手元に資料を印刷して置かないといけないのではないか。
- ・マニュアル整備をし、数をこなして慣れるのが一番いいのではないか。

議題(2)令和5年度取組状況調査の報告について

若葉区高齢障害支援課海老原主査より令和5年度の取組状況調査の報告についての説明があった。その後、質疑応答に移るも、発言はなかった。

議題(3)安心カードの民生委員調査等の報告について

若葉区高齢障害支援課海老原主査より安心カードの民生委員調査等の報告についての説明があった。その後、質疑応答及び意見交換に移った。

○山内委員(都賀地区部会)

安心カードは都賀地区部会では15年ほど前から配布している。配布に年齢制限は設けていないが、地区部会で問題になっているのは、PRしても申込者が増えないこと。地区部会でやっていることと民生委員でやることは同じ。今年は断ったが、次年度は民生委員の方に配布していただきたいと思っているが可能か。

緊急通報システムについては、区での利用は2割にとどまっている。一人暮らしの方をどう守るか、どうやって利用者を増やすかが課題と考えている。

○高崎委員(加曽利地区部会)

加曽利地区部会では、持ち運びができるものを作って、地区部会住民に希望を取り、1,200部配布した。持ち運ぶもの、家に置いておくものを使い分けている。3年ないし5年で再配布してもらえるとあんしんしてもらえるのではないか。

→(事務局)

民生委員で配っているもの、各地区部会で独自に作成して配っているものがある。昨年度まで412地区(みつわ台)では、冷蔵庫に保管できるものを独自に作成していたが、

今年度から民生委員のものに移行した。都賀地区部会も意向を聞いて対応ができるのではないかと。また、報告書の配布数の差約 700 枚は民児協の在庫になる。

○菊次委員

色々なフォームで配布することは問題ないのか確認したい

→(事務局)

目的は安心カードの普及なので、この形式でなければならぬというものはなく、既存の物があればそちらで構わないと思っている。

議題(4)事例紹介「認知症カフェ ルピナス」

あんしんケアセンター千城台尾崎委員より千城台高校で実施している「認知症カフェ ルピナス」についての事例紹介がある。

<その他の連絡等>

○平賀委員

・植草学園大学が生涯大学校の指定管理を受けている。55 歳以上の方であれば入学試験なしで入学できる。期間は週1回2年間。生涯学んでもらえる機会になっている。

・12 月 21 日に植草学園大学でビオトープの祭りを企画している。幼稚園生、小学校低学年生を呼んで例年実施している。募集は 11 月 29 日から開始する。

・次年度から植草学園大学に看護学部を創設する。

○事務局

次回、第 3 回推進協議会は令和7年2月 20 日(木)14 時から植草学園大学さくらホールでの講演会を企画している。開催案内は詳細が決まり次第、事務局から連絡することとした。

若葉保健福祉センター所長から挨拶を行った。

駒野委員長が閉会挨拶をして終了とした。